



五中だより

令和 5 年 11 月 1 日
小平市立小平第五中学校
校長 伊藤 克行
小平市小川町 1 - 7 9 8

「依存」の反対は？

校長 伊藤 克行

10月14日(土)土曜授業公開日の本校体育館で薬物乱用防止教室を開きました。講演してくれたのはNPO法人八王子ダルクの生活支援員の方でした。ダルクは薬物をやめたい人のサポートとケアをするリハビリ施設です。薬物依存症の本人が中心となって運営しています。先に回復した人が次に来る人をサポートする形で運営しているそうです。今回講演をしてくれた生活支援員の方も薬物依存の経験者でした。

講演前の生活支援員とお話の中で私が印象に残ったのは、「ダルクでは、薬物依存の人が初めて入所してくる時や、一度改善し退所した人がダルクに戻ってくる時（再度、依存症になった時）に拍手で入所者を迎えるのです。『勇気を出して、よく話すことができたね。』『辛いのによく来たね。』みんながそんな気持ちで笑顔で迎え入れるんです。」という話でした。いけないことはわかっていて、自分の大切な人に何度も悲しい思いをさせて、それでもやめられなくて苦しんでいる。ダルクに来ることができるまでのそんな辛い道のりを入所者、スタッフみんなが知っているからだそうです。

この話を聞いた後に皆さんと一緒に講演会を聴きました。講演の中で、この学校だよりを読んでいる皆さんにもう一度考えてほしい言葉がありました。

『「依存症」の反対の意味はどういう言葉だと思いますか？「依存しない」ではないんです。『多くの人とつながる』が反対の意味を持つ言葉です。』

薬物依存を抜け出すためには、依存しないことを目指すのではなく、一人でも多くの人とつながることが大切だそうです。いろいろな人とつながると、いろいろな見方や考え方を知ったり、自分に対していろいろな支え方をしてくれるからではないでしょうか。

これは薬物依存の話だけではないはずです。いつもの弱い自分からなかなか抜け出せずに悩んでいる人は多いことと思います。勉強しなければいけないことはわかっているのに、ついついゲームをしてしまったり、上達のために必要な基礎練習をさぼってしまうとか、皆さんも思い当たることがあるはずです。中学校で、いろいろな人とつながるチャンスの一つが修学旅行や合唱コンクールなど様々な学校行事だと私は思っています。勉強やスポーツが苦手な人が得意な人と仲良くなったり、あまり話をしたことがない人とつながれるのも学校行事の良いところです。何かに依存して頑張れない自分にとって今までにないようなアドバイスやエネルギーをくれる存在が現れるかもしれません。自分がつながっている人のこと少し考えてみてください。そしてつながる努力をしてみましょう。

合唱コンクール（10/26 木）

4年ぶりに小平五中に一日開催の合唱コンクールが戻ってきました。

約2週間にわたるクラス練習では、どのクラスでも様々な「ドラマ」が生まれたことでしょう。いくつもの困難や課題を乗り越えて仕上がった合唱は、たった数分間の「課題曲」「自由曲」の中に、まるで1本の映画を見ているかのように、それぞれのクラスのストーリーを感じることできる感動的なものでした。昨年築き直した「合唱コンクール」という五中の伝統を、改めて全校生徒で大きく前に進めることができたように思います。

早い時期から行事の成功に向けて準備を進めてきた実行委員のみなさん、おつかれさまでした。



また、当日長時間にわたりご協力いただいたボランティアの皆様、ありがとうございました。

保護者の皆様におかれましても、お忙しい中ご来場いただき、ありがとうございました。

<保護者アンケートより>

- みんな緊張しながらも、頑張っている姿に感動しました！こういう経験はやはり大事だと思います。
- 最初のクラスから感動で涙が出ました。ずっと感動の嵐で、選曲も立ち姿も当日までの日々も全てが歌声に響いて本当に素晴らしかったです。できれば吹奏楽の演奏も聴きたかったです。
- 行事等が精査されていく昨今ですが、合唱コンだけはこれからも実施していただきたいと願っています。保護者としてもできる限り協力していきます。これからもよろしくお願いいたします。
- 平和を祈るうた、友情をたたえるうた、生き様を伝えるうた、歌詞がそれぞれの子供らの思いとリンクして、美しい力強い歌声にのせてダイレクトに伝わってきて、泣けてきました。親にとっても子供の成長を感じる貴重な機会でした。ありがとうございました！
- 感動しました。ソロやアカペラがあったり、体を揺らしたり色々な合唱があるのだなと思いました。制服の着こなしがクラス毎に違うのも良いと思いました
- 入場する前に入口に並んでいる時、ガラス越しに、練習している様子とみんなで円陣を組んでいるところが見えました。今までたくさん練習して頑張ってきたんだなと思ったら、始まる前から泣きそうになってしまいました。本番はきつとどのクラスも今までで1番の力が出せたのではないかと思います。すごく感動した素晴らしい合唱コンクールでした。
- 3年生の全体合唱は、素晴らしかったです。こういう姿を下級生が見ていくことはとても大切だと思います。